








男女参画委員会これまでの活動と関連する社会の動き

2012	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003	2002	1980年～	年代			
<ul style="list-style-type: none"> ●竹島、尖閣諸島の領有権問題顕在化 ●東京スカイツリー開業 	<ul style="list-style-type: none"> ●貿易収支が2年ぶりの赤字に ●東日本大震災と福島第一原発事故発生 ●地上アナログテレビ放送終了 	<ul style="list-style-type: none"> ●G7が会社更生法適用過去最大の破綻 ●小惑星探査機「はやぶさ」帰還 	<ul style="list-style-type: none"> ●衆議院選挙で民主党が圧勝し、政権交代 ●裁判員制度スタート ●新型インフルエンザが世界的に流行 	<ul style="list-style-type: none"> ●洞爺湖サミット開催 ●ノーベル賞日本人4氏受賞 	<ul style="list-style-type: none"> ●サブプライムローン問題発生(世界金融危機) ●回交世代の大量退職(2007年問題) ●自民党が参議員選で惨敗 ●安倍首相突然の辞任 	<ul style="list-style-type: none"> ●2006年1月からの景気拡大がいざなぎ景気を抜く ●会社法施行、新興市場低迷 	<ul style="list-style-type: none"> ●解散総選挙で自民党が圧勝 ●格差社会の拡大(買金銀格差などが要因) ●日本人の人口が初めて減少 ●(合計特殊出生率1.26と過去最低) 	<ul style="list-style-type: none"> ●二トが社会問題に ●戦後初となるイラクへ自衛隊国外派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ●イラク戦争勃発 ●転職しても継続しても年収300万円の時代 ●日経平均7807円(20年前の水準) 	<ul style="list-style-type: none"> ●景気回復基調に ●輸出の伸びなどを背景に、政府が「景気底入れ宣言」をするが、業績回復は一部の企業に限られる 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1981年 ●国連「女子差別撤廃条約」発効</p> </div>	取り巻く社会			
<ul style="list-style-type: none"> ●改正育児介護休業法 全面施行 ●改正労働契約法施行 ●改正労働者派遣法施行 	<ul style="list-style-type: none"> ●改正次世代育成支援対策推進法施行(100人以上の企業にも適用) 	<ul style="list-style-type: none"> ●改正労働基準法施行 ●第3次男女共同参画基本計画 閣議決定 	<ul style="list-style-type: none"> ●改正次世代育成支援対策推進法施行 	<ul style="list-style-type: none"> ●改正パートタイム労働法施行 ●改正最低賃金法施行 	<ul style="list-style-type: none"> ●改正男女雇用機会均等法施行 ●ワークライフバランス憲章 	<ul style="list-style-type: none"> ●改正労働者派遣法施行 ●改正育児・介護休業法施行 ●次世代育成支援対策推進法全面施行 	<ul style="list-style-type: none"> ●改正育児・介護休業法施行 ●次世代育成支援対策推進法全面施行 	<ul style="list-style-type: none"> ●改正労働者派遣法施行 	<ul style="list-style-type: none"> ●少子化社会対策基本法施行 	<ul style="list-style-type: none"> ●改正労働者派遣法施行 ●改正育児・介護休業法施行 ●改正労働基準法施行 ●男女共同参画社会基本法施行 	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>1986年 ●男女雇用機会均等法施行</p> <p>●労働者派遣法施行</p> <p>●改正国民年金法施行</p> </div>	法整備の状況			
<ul style="list-style-type: none"> ●第2次男女平等政策のフォローと当面の具体的取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ●「男女平等推進のための活動の手引」作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●配偶者転勤事由の休職または再雇用制度導入と整備 ●第3次家族看護休暇導入 ●父親の育児参画可能な働き方の実現 ●MBO5年プログラム検証と見直し ●「地協」における男女平等政策の活動指針 	<ul style="list-style-type: none"> ●育児時間を1日1時間短縮 ●介護休暇を通算1年間取得可能に ●期間も1年へ ●「労働組合活動への女性参画推進計画」策定 	<ul style="list-style-type: none"> ●「子ども望む組合員」の支援(不妊治療の休暇・休職) 	<ul style="list-style-type: none"> ●「第2次男女平等政策」策定 ●セクハラに関する懲戒規定の明文化 ●MBO5年プログラム策定 	<ul style="list-style-type: none"> ●「子ども望む組合員」の支援(不妊治療の休暇・休職) 	<ul style="list-style-type: none"> ●育児・介護休業法対象者範囲拡大 ●育児休業期間延長 ●介護休業取得回数制限の緩和 	<ul style="list-style-type: none"> ●配偶者出産休暇(5日間) ●次世代育成支援対策推進法対応 	<ul style="list-style-type: none"> ●女性政策委員会を発展的に解消 ●配偶者の転勤配慮 ●子ども・家族の看護休暇 	<ul style="list-style-type: none"> ●2001年 ●「男女平等政策」策定 ●男女間格差の積極的解消に向けた取り組み 	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>1999年 ●男女平等策、ボジティブアクション推進の労使委員会を</p> <p>設置</p> </div>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>1994年 ●「女性政策」を策定</p> <p>●介護休暇制度導入</p> </div>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>1990年 ●育児休業制度導入</p> </div>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>1988年 ●婦人活動対策指針を確立</p> </div>	電機連合の取り組み
第10期	第9期	第8期	第7期	第6期	第5期	第4期	第3期	第2期	第1期	<ul style="list-style-type: none"> ●女性委員会を発展的に解消 	 <p>男女共同参画社会づくり宣言</p>	 <p>国会見学会</p>	 <p>チームビルディング</p>	 <p>委員会活動報告と活動方針説明</p>	電機連合静岡 男女参画委員会
<ul style="list-style-type: none"> ●3回の委員会を実施 ●ダイバーシティ講演(労使会議へ同席) ●国会見学、国政報告 ●電機連合政策研修会 ●活動振り返りとフロンティア研修 ●滋賀地協男女共生委員会との交流 ●パネルディスカッション ●東奥羽地協との交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ●3回の委員会を実施 ●電機連合MBO5年プログラム勉強会 ●チームビルディング(3名) ●MBO DVD視聴 ●キャリアアドバイザー ●滋賀地協との交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ●3回の委員会を実施 ●地協版データベースについて ●MBO事例報告(富士通ヤマハ) ●国会議員との交流会 ●国会見学、国政報告、防衛省見学 ●工場見学(ヤマハ掛川) ●地協版データベース完成、公開 ●愛知地協との交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ●3回の委員会を実施 ●MBOシンポジウム(労働局主催)参加 ●国会・憲政記念館見学、国政報告 ●MBO事例報告(テック伊豆YB) ●次世代法、男性の育児勉強会 ●MBO DVD1視聴 ●委員会に対する提言作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●3回の委員会を実施 ●MBOシンポジウム(労働局主催)参加 ●国会・憲政記念館見学、国政報告 ●MBO事例報告(テック伊豆YB) ●次世代法、男性の育児勉強会 ●MBO DVD1視聴 ●委員会に対する提言作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●4回の委員会を実施 ●時間管理術、改正均等法の勉強会 ●MBO講演会(労使会議へ同席) ●MBO事例報告(テック伊豆YB) ●次世代法、男性の育児勉強会 ●MBO DVD1視聴 ●委員会に対する提言作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●2回の委員会を実施 ●シンポジウム講演会、工場見学(MBO) ●事例報告会(DV、東芝キャリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ●4回の委員会を実施 ●県男女共同参画施策等の勉強会 ●議員との懇談会、意識改革講演会 ●資生堂(掛川)訪問、交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ●4回の委員会を実施 ●シンポジウム講演会、工場見学(MBO) ●事例報告会(DV、東芝キャリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ●3回の委員会を実施 ●顔合わせ、均等法勉強会 ●工場見学(ヤマハ)、情宣研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●3回の委員会を実施 ●顔合わせ、均等法勉強会 ●工場見学(ヤマハ)、情宣研修 	 <p>グループワークと発表の様子</p>	 <p>滋賀地協との交流会</p>	 <p>委員会活動報告と活動方針説明</p>	<p>電機連合の男女平等政策策定を受け、静岡地協は、これまでの女性委員会を発展的に解消し、全ての加盟組合より男女1名ずつを登録したメンバーで構成する男女参画委員会を発足しました。</p>	
<p>労使会議に同席し、中村先生のダイバーシティに関する講演を聴きました。国会見学や国政報告では、電機連合の政策課題と絡め、昨今の国政について真剣に考えることができました。滋賀地協のみならず、合流した最終の委員会では、他地協の活動と自分たちの活動の違いに気づき、客観的に静岡の活動を見直す良い機会となりました。初めて挑戦したパネルディスカッションも参加者には好評でした。</p>	<p>初めて実施したチームビルディングでは、チームワークやチームで目標を共有することの大切さを体験で学ぶことができました。キャリアデザインセミナーでは三役が講師となり、自分の人生を考える設計することが自らのMBOを考えることにつながるという気づきを与えられました。</p>	<p>MBOに関する事例報告では、育児支援をテーマに単組の取組みについて紹介がありました。国会議員との交流会では、加藤政幸議員をはじめ3名の議員にお越しいただき、クイズを盛り込んだセミナーを実施しました。議員を身近に感じることができたことと好評でした。MBO支援の観点で作成をすすめていた地協版MBOが完成し、地協内で公開しました。</p>	<p>労働局主催のシンポジウムでは、小室淑恵氏の講演を聴きました。働き方改革や時間あたりの生産性についての考え方は新鮮で、よい気づきがありました。MBOに関する事例報告会では、年休取得や長時間労働削減の取組みについて他労組の取組みを勉強しました。</p>	<p>国会見学や国政報告を通して、政治を身近に感じることができました。20年に策定されたMBO憲章について、内閣府の担当者との意見交換も実施できました。これまでに学んだことを総括して、静岡県に対し男女共同参画社会づくり宣言をしました。</p>	<p>労使会議に同席し、バク先生のMBOについての講演を聴きました。働き方改革や生産性MBOのお話は、大変勉強になりました。改正のあった均等法についても学習し、とりまき環境の変化を実感しました。</p>	<p>立命館大学の井田先生をお招きし、シンポジウムについて講演をしていただきました。また単組での活動の参考にと活発な取組みの事例紹介を行いました。</p>	<p>国会見学を実施し、国政を身近に感じることでできました。次世代育成支援推進法についての勉強会を行い、仕事と育児の両立支援について学びました。</p>	<p>電機連合の男女平等政策策定を受け、静岡地協は、これまでの女性委員会を発展的に解消し、全ての加盟組合より男女1名ずつを登録したメンバーで構成する男女参画委員会を発足しました。</p>							

2014	2013	年代
<ul style="list-style-type: none"> 消費税率8%がスタート。 東京デイズニードとデイズニードを合わせた入場者数が6億人を突破。 日本の総人口(2億2,650万人)の4人に1人(5,637万人)が9歳以上。 8月2日を「山の非」として改正祝日法成立。2016年か。 群馬県「富岡製紙場」と絹産業遺産群「二本ノコ」世界文化遺産に登録決定。 	<ul style="list-style-type: none"> 安倍首相がオバマ米大統領と初めて会談、TPP参加意向を表明。 東京デイズニードが開演。5周年。 ネット選挙を解禁する改正公選法が成立。 富士山の世界文化遺産登録決定。 日本が「JPO」の交渉委員会に正式参加。 台風2号により伊豆大島で土石流が発生。 日本人初のISS船長に就任する若田さんの乗ったソユーズの打ち上げ成功。 特定秘密保護法が成立。 	取り巻く社会
<ul style="list-style-type: none"> 短時間労働者の雇用管理の改善などに関する法律の一部改正。 	<ul style="list-style-type: none"> 男女雇用機会均等法施行規則を改正する省令等を公布。 間接差別となり得る措置の範囲の見直し等(平成28年7月1日施行) 	法整備の状況
<ul style="list-style-type: none"> 労働組合活動への女性の参画推進計画 		電機連合の取り組み
第11期		
<ul style="list-style-type: none"> 2年1期の活動カウントに変更。今期は6回の委員会を実施。 ミロ理解度アップ(OWN) 電機連合「男女平等参画社会の実現」に向けた取り組み講演 国会見学/国政報告 政策制度の課題に対する電機連合の取り組みとWE田実現に向けて OWN視聴 ワールドカフェ手法によるワークチームビルディング(ま恋) キャリアデザインセミナー 愛知地協との交流会 		電機連合静岡 男女参画委員会
	<p>国会見学や国政報告で、政策課題への電機連合の取り組みとWE田実現に向けてを認め、労働組合が何故政治活動に取り組む必要性があるのか、当委員会が国会見学・国政報告などを活動に取り込んだのかを学ぶことが出来ました。</p> <p>ワールドカフェ手法によるワークを取り込み、多くのメンバーの意見や考えを聴く事が出来ました。</p> <p>チームビルディングでは、チームワークやチームで目標を共有することの大切さを体験で学ぶことができました。</p> <p>キャリアデザインセミナーでは、三役が講師となり、自分の人生を考える(設計)することが自分のWE田を考えることにつながるという気づきを与えてくれたことができました。</p>	